



相模原商工会議所 都市産業研究会 TEL:042-753-8131 FAX: 042-753-7637



10月定例会報告

◆10月21日(水)朝7時相模原駅前を出発。甲府商工会議所(立派な建築物です)の方へ都産研メンバー10名とオブザーバーの日本技術士会小澤さんを交え向いました。甲府市内に1時間ほど早目に着きましたので武田神社で家内安全景気回復を祈願。愈々、甲府商工会議所にて山梨県企画部リニア交通課統括課長補佐 前沢喜直様からリニア中央新幹線の早期実現について講演を聴きました。今回の勉強会には甲府商工会議所地域振興部 部長小林様ならびに振興課主事の杉田様には大変お世話になりました。山梨県内駅の現状を知ることができました。◆山梨で有名な「小作」ほうとうだけでなく刺身定食など頂きました。◆

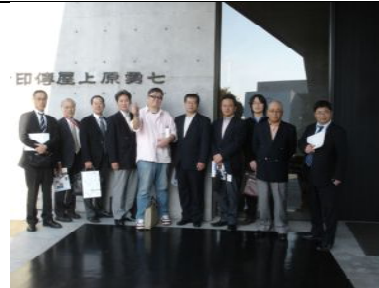


◆午後の見学地は、「アリア ディ フィレンツェ」という名称のデザイン関係等の企業が集まる美しい工業団地です。中でも(株)印傳屋 上原勇七さんでは上原専務自らお話をさせていただきました。印傳の歴史(ショールームの早川さんの説明は丁寧で解り易かったです)と実演を見学。◆そして次の見学地であるワイン蔵へ(車中はもはや居酒屋気分になるのを抑えながら)一路「勝沼ぶどうの丘」へ。階段を何段も上がりワイン蔵を中心にホテルと一体となった施設へ到着。ワイン蔵を見学しながら試飲。あとは想像にお任せいたします。甲斐の国の穏やかな秋の夕日に照らされてバスは一路相模の国へ。反省会は橋本駅北口に近い居酒屋でリニア駅を中心に議論白熱。参加の皆さんお疲れさまでした。(中嶋)



「アリア ディ フィレンツェ」(フィレンツェの香り)

工業団地というイメージが全くなく、周りの街並みや畑からは別世界なお洒落な空間で、地場のファッション関連企業が個性的な建物(社屋)を建て、それぞれが調和して全体のデザインが作られている素敵なおところでした。その中にある(株)印傳屋上原勇七さんにお邪魔してギャラリー内のご案内を戴き、また工房の見学をさせて戴きました。伝統ある工芸を継承し時代に即した製品をブランド化していく重厚な会社とお見受けできました。日頃の感謝を込めて奥様に印傳製品をお土産にしている素敵なメンバーが数名いらっしゃいました。(小野 弘)



出席者の意見・感想

◆遠いようで近い話。リニア中央新幹線は、2025年の16年後開通予定でいよいよ本格的に動き出していると実感しました。東京・大阪間を60分は、山梨を東京の山手線内に位置させるぐらいの利便性を持っています。石和温泉が隣の駅かも。山梨県リニア建設本部の立ち上げや企業誘致の取り組み、また、甲府商工会議所のリニア活用懇話会の立ち上げなどは、相模原も負けては居られないぞと感じました。市内の駅周辺の整備に10年掛かるとして残り6年。遠いようで近い話です。(原 正弘)

◆視察の最後は甲府盆地東端に広がるぶどう畑の中、小高い丘の上に建つ「勝沼ぶどうの丘」のワイン地下貯蔵庫(ワインカーヴ)です。貯蔵ワインは市の厳しい審査会に合格した約180銘柄、2万本。専用の試飲容器タートヴェン(有料:1100円)で試飲、ソムリエ気分味わい堪能いたしました。でも一番の美味は、帰りの車中の楽しい会話と会長差し入れのワインでした。(八木 千露)



ちょっと視察、武田神社

事務局の大チョンボか！予定以上に早く進んでいくバス、ゆっくり休憩したのに1時間超の余裕を持って甲府到着、時間を持て余した我々は、武田神社の視察をすることに、武田神社は戦国時代の武田氏の屋敷跡、周りを濠に囲まれ、高い土囊で囲われた城だということが、周りの土囊の上を歩いて回った私だけが理解したと思う、他の皆様は早々と飽きたようで集合時間の5分前に私が戻ると、遅い遅いのプーイングのあらし、すでに門の前で私抜きで集合写真も撮られたということでした。残念(井上 栄次)



今回のもみじまつりの報告 ~秋晴れのもと楽しく有意義な一日でした~

おかげさまで、大盛況で終わることが出来ました。ご協力有難うございました。主催者発表来場者 25,000人で、都産研ブースでは、「提言書 2008」を 750部配布出来ました。(平栗)



11月定例会のご案内 テーマ:「提言書の方向性について考える意見交換会」

日時:11月17日(火) 20:00~ 場所:相模原商工会議所新館 4階役員会議室

秋の視察研修も終わり、今年度の都産研の活動も佳境に差し掛かります。21年度のテーマとした「未来を切り拓く小中学生への提言」の実現、すなわち「新提言書」の作成に取り掛かります。その第一歩として、今定例会では、提言書の方向性について意見交換を行います。多くの方々のご意見を反映させることが重要です。皆様のご参加をお待ちしております。(担当:中嶋、井上、唐澤)

○ご参加希望の方は、TEL:042-753-8131 FAX:042-753-7637 事務局林まで御連絡下さい。